

指導行政のポイント

教育情報の“宝庫”

菱村 幸彦

情報は空気に似たところがある。だれにとっても欠かせないが、その中にいると、重要性に気づかない。

遮断されて知った“情報の重要性”

かつて文部科学省に勤めていたころ、内外の教育情報の海のなかで暮らしていたせい、情報の重要性を意識することは少なかった。

例えば、法令の改正や審議会の答申などは、案の段階から目に触れる。重要案件の進行状況は日常的な会話でわかる。地方の教育の動きは教育委員会を通して上がってくる。海外の教育事情のレポートは定期的に届けられる 等々、というぐあいだ。

いや、情報は受け取るだけではない。自ら法令改正案を作成したり、通知案や答申案を書いたり、さらには政策そのものを決定したり、自分自身が情報の発信源となっていた。

このように教育情報の海にどっぷり漬かっていると、教育情報の存在そのものがあまりにも当たり前のこととなり、格別、教育情報の価値を意識することはなかった。

ところが、定年で文部科学省を退いたら、とたんに教育情報から切り離された。切り離されてみると、よほど意識して教育情報を集めないと、教育界の動きがわからなくなる。そこで、はじめて教育ニュースを伝える各種の情報誌が数多く発行される意味と重要性を知ったのである。

教育情報は集めるだけでは足りない。それを時系列あるいはジャンル別に分類整理して保存しておかないと、いざというとき使えない。私もいろいろな情報が公表されると、できるだけ早く入手するのだ

が、整理がわるいせいか、必要なときになかなか見つからないで困っている。

中教審・臨教審答申も全文集録

教育改革が一段と進むなかで、このところ重要法令の改正が続いている。また、各種審議会や調査研究会議等からの発表ものも多い。主要な教育情報に限っても、年間を通すと、いまや膨大な量になる。そうした教育情報を個別に蒐集し、保存するのはかなり手間ヒマかかるので、どこかで系統的に蒐集し、一冊にまとめてもらえないかと思っていたところ、このたび教育開発研究所の肝入りで、『教職研修'02 情報版』が発刊されることとなった。

『'02 情報版』は、近年出された中教審答申、教課審答申、教育改革国民会議報告をはじめ、主要な法令改正、それに伴う重要通知など重要資料を多量に登載している。とくに添付された CD-ROM には、中教審の昭和 28 年の第 1 回答申から平成 14 年の最新答申に至るまで、すべて全文を集録している。なにより、250 ページを超える臨教審答申のフルテキストが集録されているのが貴重である。

さらに小・中・高校の新学習指導要領、不登校に関する実態調査、教育指標の国際比較、IEA の数学・理科国際比較調査、OECD の学習到達度調査などが入っているのも便利だ。

これほどの情報量をよくぞ 1 冊にまとめられたものと、監修をしながら感心した次第である。手元に常備されれば、大いに役に立つであろう。

(ひしむら・ゆきひこ = 公立学校共済組合理事長)

最新刊！ 菱村 幸彦 著
学校経営と法律の接点 B6 版 270 頁 2625 円

好評発売中！ 10 年間の審議会重要答申・統計資料・新法令・通知通達等を整理収録！教育開発研究所・刊特集 = 教育改革と法改正（中教審 46 答申・臨教審答申から最新“教養”答申、「教職研修資料」既刊分も収録）

30 周年記念増刊『教職研修‘02 情報版』菱村幸彦監修

各学校・教委に 1 冊常備の資料大全 【資料 CD ROM】添付 4 月増刊・B 5 判 300 頁・定価 2,730 円

研修誌・図書の小社への直接のお申し込みは、無料 FAX 0120-462-488 をご利用ください（24 時間受付・即日発送）